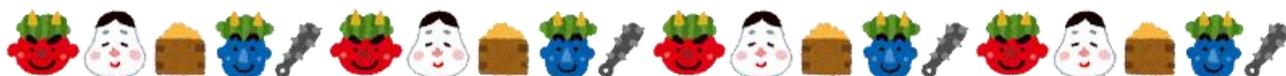


図書館だより



〒904-0004 沖縄市中央2丁目28-1
 TEL:098-929-4919 FAX:098-923-0312
 ホームページ:<http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>



せつぶん 節分

日本人は、病気やけが、日常の小さな災いなどを、おにや悪霊のしわざと考え、季節の変わり目などの節目ごとに、これらをはらう行事をおこなってきました。

災いをはらう行事のうち、もっとも一般的におこなわれているのが「節分」です。節分には旧暦での一年のはじまり（立春）の前日に、災いをはらう意味があります。

豆まき

一家の主人や年男（その年の干支の男の人）などが、おにを追いはらうために「おには外」、福を招き入れるために「福は内」といいながら豆をまきます。まいた豆は、自分の年齢の数だけ食べます。

えほうまき 恵方巻

恵方（その年に縁起がよいとされる方角）をむいて食べる巻きずし。切らずに、かぶりつきながら話をしないで食べます。

『再発見！くらしのなかの伝統文化5 行事と日本人』市川寛明監修 ポプラ社 より抜粋



2024年の恵方は東北東（やや東）です♪



2月の特集展示

図書館では毎月、各コーナーで多彩なテーマを取り上げ、関連する資料を展示・貸出しています。

場所	特集テーマ	展示期間
一般コーナー	出合いを待っている本たち いま、知ってほしいフレイル特集	1/26~2/21
こどもの本コーナー	節分・オニの本 バレンタインデー&チョコレートの本 さくらの本（沖縄のさくら・本土のさくら）	1/26~2/21
郷土コーナー	沖縄人物伝特集	1/26~2/21
くらしの本コーナー	きゅん♥な本	1/26~2/21
YAコーナー	多様性を伝える本	1/26~2/21

1月の図書館統計 貸出冊数:27124冊 来館者数:10227人（1月25日現在）



新着図書紹介



【一般図書】

書名	著者名	出版社	請求記号
働く君に伝えたい「考える」の始め方	出口治明／著	ポプラ社	159 デ
秒で探せる・戻せる実践!オフィスの片づけ 個人デスクから職場全体まで	家村かおり／著	同文館出版	336.5 イ
塩麴・酒粕・甘酒でつくる寺田本家のおつまみ手帖	寺田聡美／著	家の光協会	596 デ
英語ではじめる“ちょこっと”日記	神林サリー／著	永岡書店	836.6 カ
ミステリースクール	円堂都司昭 [ほか] /著	講談社	902.3 ミ
逃げ道	ナオミ・イシグロ／著	早川書房	933 イシ

【郷土資料】

書名	著者名	出版社	請求記号
増補版 知れば知るほどおもしろい琉球王朝のすべて 沖縄の歴史と、王家・庶民の生活・文化まで	上里隆史／著 喜納大作／著	河出書房新社	K219.93 キ
時代を変える 究極の沖縄農業と新しい観光	宮城弘岩／著	琉球新報社	K610 ミ
我が内なる沖縄、そして日本 ある放送人が見つめた昭和・平成史	大濱聡／著	ボーダーインク	K914.6 オ

【子どもの本・絵本】

本のなまえ	かいた人	出版社	ぶんるい
ピースケのいえで	たかどのほうこ／作	童心社	E1 タ
ふわふわ ふんわり おやすみなさい	鈴木真実／作・絵	講談社	E1 ス
どすこいみいちゃんパンやさん	町田尚子／作	ほるぷ出版	E1 マ
ぼくは本のお医者さん	深山さくら／文	佼成出版社	O22 ミ
世界のスゴイ絵画 意味がわかるとおもしろい!	佐藤晃子／著	Gakken	720 サ
ステイホーム	木地雅映子／作	偕成社	913 キジ

【YA (中高生向け)】

書名	著者名	出版社	請求記号
僕たちの部活がなくなる?★だったら自分で放課後をデザインしよう!	青柳健隆／著	旬報社	Y375.1 ア
ナマケモノは、なぜ怠けるのか? 生き物の個性と進化のふしぎ	稲垣栄洋／著	筑摩書房	Y467.5 イ

【CD・DVD】

タイトル	著者名	出版社	請求記号
【CD】 絵本好きになる えほんうた	園部啓一 [ほか] /うた	日本コロムビア	ACD.99 エ
【DVD】 むかしばなしのおへや [1]～[5] 伝えたい日本昔話	すぎはら ちゅん／監督,脚本 小澤 俊夫／再話 夏木 マリ／語り	animal spirit	VVD.77 ム

おすすめの1冊

「方向音痴って、なおるんですか？」

吉玉 サキ／著 交通新聞社 448.9ヨ



【内容紹介】

迷わないためのコツを伝授してもらったり、地図の読み方を学んでみたり、地形に注目する楽しさを教わったり…。方向音痴の克服を目指して悪戦苦闘した軌跡を綴る。Web『さんたつ by 散歩の達人』連載を改題し加筆修正。
(「週刊新刊全点案内」より)

「道に迷う」ということは、誰も一度は経験があるのではないのでしょうか。もし、道に迷ったことのない方がこの本を読んだら、著者の“方向音痴”のレベルに驚くかもしれません。私は、著者同様に極度の方向音痴です。初めて行く場所だと、たどり着くまでにほぼ確実に一度は道を間違えます。地図アプリを使っていると、現在地が表示されますが、気づくと目的地と逆方向に進んでいて慌てて戻ることさえあります。そのような私なので、著者の方向音痴の感覚に思いっきり共感しながら読み進めました。地図を読める方は、方向音痴の思考回路に驚きつつ、「そんなことある？」とつつこみながら楽しむのではないのでしょうか。この本では、実際に地図をたよりに歩きながら、迷う原因を探して、地図を読める人や専門家にアドバイスをもらいながら、方向音痴を克服できるかチャレンジを繰り返していきます。本当に方向音痴を克服できるのか…淡い期待を持ちながら、実際に試してみたくくなりました。地図好き、地形好きなどといった専門家の方々との会話を通して、地図や地形・地名などの新しい魅力、街歩き楽しさにも出会える一冊です。
(I.Y)

～吉玉サキさんの他の作品～



『山小屋ガールの癒されない日々』吉玉サキ著／平凡社／786.1ヨ

100人前のごはん作り、やりたい放題の「小屋閉め」、山小屋の人がお客さんを叱る理由…。山小屋で10年働いた著者が、山の上での想定外の日常を綴る。ウェブメディア『cakes』掲載を加筆し書籍化。
(「週刊新刊全点案内」より)

今月の Pick Up



『地図帳の深読み』今尾恵介著／帝国書院／448.9イ（一般）

学校地図帳を発刊し続けている帝国書院と、地図研究家の今尾恵介による地図雑学本。海面下の土地、中央分水界、飛び地、地名や国名、経緯度・主題図・統計など、「地図帳」の楽しい「読み方」を紹介する。



『なぜ、その地形は生まれたのか?』松本穂高著／日本実業出版社／454.91マ（一般）

富士山になぜ巨大な穴? 大東島はなぜお盆の形? 日本列島各地の面白い地形や、成り立ちが興味深い地形を80カ所取り上げ、自然地理の視点から、なぜその地形が生まれたのかを探る。1項目見開きで掲載。



『考えると楽しい地図 そのお店は、なぜここに?』

今和泉隆行著／梅澤真一監修／くもん出版／448.9イ（児童）

地図の問題を解いて、考える力をつけよう。「地図のやくそくごと」「地図の読み方」「地図から土地の特色を読みとる」「地図を読んで自分なりの考えをまとめる」などをテーマにした問題を収録する。

「週刊新刊全点案内」より

🎁🎁🎁🎁🎁🎁 利用案内 🎁🎁🎁🎁🎁

2024年2月

2024年3月

📅 はお休みです

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

2/11：建国記念の日、2/22：館内整理日
2/23：天皇誕生日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3/20：春分の日、3/28：館内整理日

★開館時間★

火曜日～金曜日 午前9時30分～午後8時
土曜日・日曜日 午前9時30分～午後6時
[まなびの部屋は午後10時まで]

★休館日★

- ・毎週月曜日（定期休館日）
- ・祝日(文化の日除く)
- ・毎月第4木曜日（館内整理日）
- ・慰霊の日（6月23日）
- ・年末年始（12月29日～1月3日）
- ・特別整理期間（蔵書点検）



★返却ポストの利用可能な時間★

本館

- ・開館前 午前8時～午前9時30分
- ・閉館後 午後8時(土・日は午後6時)～午後10時
- ・休館日 午前8時～午後10時

市役所

- ・平日 午前8時30分～午後6時30分
- ・土日 午前8時30分～午後5時

※返却ポストに返せないもの

大型絵本・紙芝居、CD・DVD、他館からの借用資料

🕯️ 定例おはなし会

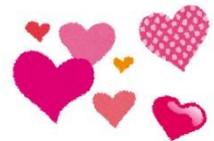
毎月第2・3・4の土曜日、午後3時から約30分間、こどもの本コーナー「多目的ルーム」または、「おはなしの部屋」にて、絵本の読み聞かせや手遊びなどを行っております。どうぞお気軽にご参加ください。

- 2月10日 『くまさんどこ?』（絵本）、『ねこはるすばん』（絵本）
- 2月17日 よみきかせボランティアゆいゆいさん担当
『おにぎりつくろう!』（紙芝居） 『腹話術のふくちゃん』（腹話術）
- 2月24日 『うしとざん』（絵本）、『おひなさまのいえ』（絵本）

★ 特別おはなし会 ★ ～方言によるおはなし会～

2月17日午前10時～10時30分

方言による手遊びや読み聞かせを行います♪ぜひご参加ください!



音訳ボランティアによる対面朗読のお知らせ

音訳ボランティア『そよかせ』が、視覚に障がいがある方や読書が困難な方を声でサポートします。

日時：毎月第2金曜日（2月は第3金曜日） 10時30分～11時30分

場所：読書サポート室

*希望に応じて対応しますので図書館へお気軽にお問い合わせください。

